

年月日	18	09	11	ページ	02	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

デジタル時代の
製造業人材育成

RRR・経産省
日独セミナー100人

ロボット革命イニシアティブ協議会（RRRI）と経済産業省は、製造業に関する日独連携の一環として、デジタル時代の働き方や人材育成に関するセミナーを都内で開いた。最大の労働組合であるIGメタルのヨルク・ホフマン第1会長が、独政府が2016年に発表した働き方改革の提言書「ワーク4.0」などを紹介した。ホフマン氏はワーク4.0について、第4次産業革命に向けた独政府の戦略「インダストリー4.0（I4.0）」と連動した政策

と位置付けつつ、「より包括的に社会の変革を捉えたもの」と説明。フリーランスの増加など就業スタイルの変化や、保険、年金といった社会制度の将来像について言及しているとした。その上で、第4次産業革命は「経営者だけのテーマではなく、労働者一人ひとりが積極的に参加すべ

きだ」と強調した。このほか日鉄住金総研（東京都千代田区）の山藤康夫客員研究主幹、ダイキン工業の伊藤宏幸リサーチ・コーディネーターがIoT（モノのインターネット）時代の社員教育などについて講演した。約100人が参加した。